

2012

とうけい

見附市

は し が き

平成23年版「見附市統計書」をここに発行いたします。

この統計書は見附市の推移と現況を明らかにし、市勢のようすを正しく認識していただくため編さんしています。

編さんにあたっては、資料の収集など内容の整備改善につとめていますが、なお不備な点もあると思われますので、各位のご指導とご助言をいただき内容の改善をはかり、より一層充実した統計書にしていきたいと存じます。

おわりに本書の編集にあたりまして、貴重な資料を提供してくださいました関係各位のご厚意に対し、深く感謝を申し上げますとともに、今後とも一層のご協力をお願い申し上げます。

平成24年6月

見附市長 久 住 時 男

凡 例

1. 本書は、見附市に関する市勢の全般にわたり、基礎的な統計資料を収録したものです。
2. 本書は、平成23年中または平成22年度中の資料を中心に収録し、さらに利用者の便宜を図るため、おおよそ過去5年までさかのぼって収録しました。
3. 資料は、各官公庁、団体、会社及び本市各課などから提出あるいは報告、または当課において直接調査収集したものであり、資料の出所は各表の下部に掲げてあります。
4. 統計表は、原則として見附市の行政区域中の数値ですが、例外的なものについては、注で示してあります。
5. 表中の数値の単位は原則として上部右端に注記しましたが、一見して明らかなものは省略しました。
6. 期間については、「年次」とあるのは暦年、「年度」とあるのは4月から翌年3月までの期間です。なお年月日を記したものは、その日現在を示しています。
7. 数値の単位未満は四捨五入を原則としています。したがって合計と内訳の数値が一致しない場合もあります。
8. 統計表中の符号の用途は、次の通りです。

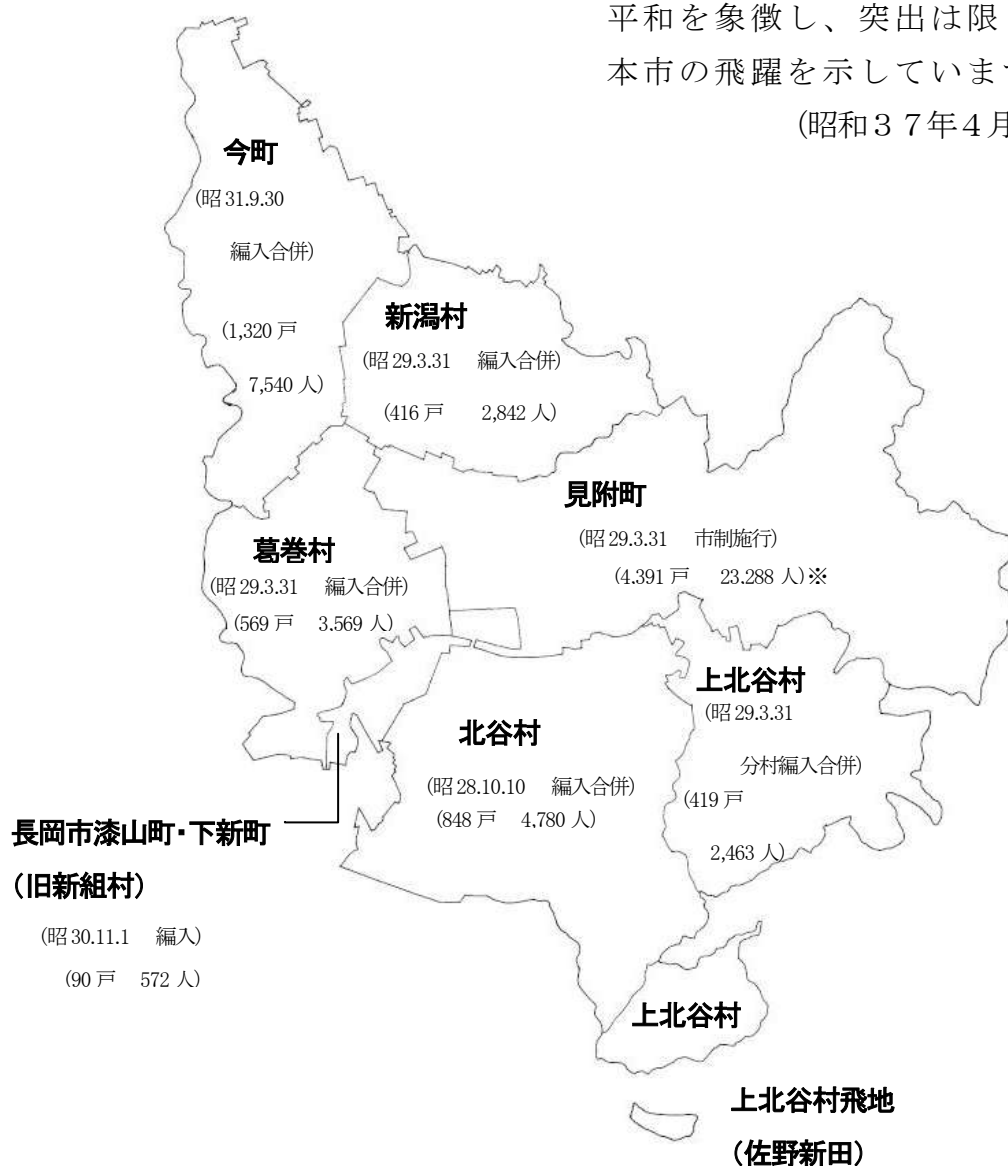
[0]		単位未満
[-]		皆無または該当数字なし
[X]		統計資料の秘密保持上公表できないもの
[...]		不 詳
[△]		減 少



市章

『ケ』を三つ組み合わせ、伝統と歴史の見附を表し、全体の丸は平和を象徴し、突出は限りない本市の飛躍を示しています。

(昭和37年4月1日制定)



※旧北谷村分を含む数字です。

なお、北谷村との合併(昭28.10.10)の際は、見附町は3,465 戸 18,268 人でした。

統計表目次

概況

1 土地・気象

1-1	市域の変遷……………	1
1-2	市の位置・面積・広ぼう……………	1
1-3	気象概況……………	2
1-4	地目別民有地面積……………	5
1-5	地目別民有地評価額……………	5
1-6	農地の転用実績……………	5

2 人口

2-1	世帯数・人口推移	
	（1）住民登録……………	6
	（2）国勢調査……………	8
2-2	年齢別人口構成……………	10
2-3	町内別人口・世帯数……………	12
2-4	人口の自然動態……………	14
2-5	人口の社会動態……………	14
2-6	人口動態……………	14
2-7	昼間人口……………	15
2-8	労働力状態男女15歳以上人口……………	15
2-9	産業別就業人口……………	16
2-10	各市別人口……………	18

3 事業所

3-1	産業別事業所数……………	20
3-2	規模別事業所数……………	20
3-3	産業別従業者数……………	21

4 農林業

4-1	農業経営体数……………	22
4-2	総農家数……………	22
4-3	主副業別農家数（販売農家）……………	23

4-4	専兼業別農家数（販売農家）……………	23
4-5	販売農家の主な状態別世帯員数……………	24
4-6	農業機械の所有農家数と所有台数……………	24
4-7	経営耕地の状況……………	25
4-8	家畜飼養頭羽数及び農家数……………	25
4-9	保有山林面積規模別林家数……………	26
4-10	組織形態別経営体数……………	26
4-11	保有山林の状況……………	26

5 製造業

5-1	産業別事業所数・従業者数・ 製造品出荷額等……………	27
5-2	産業別（中分類）概況……………	28
5-3	20市14生活圏の工業の状況	
	（1）従業者4人以上の事業所……………	29
	（2）全事業所……………	30

6 商業・金融

6-1	年次別業種別商店数・従業者数・ 商品販売額……………	31
6-2	業種別商店数・従業者数及び 年間商品販売額……………	32
6-3	20市の商業の状況……………	33
6-4	預金残高及び貸出残高……………	34
6-5	地方産業育成資金申込高及び 貸付高……………	35
6-6	中小企業振興資金申込高及び 貸付高……………	35
6-7	農業近代化資金申込高及び 貸付高……………	35
6-8	不況対策緊急融資資金申込高 及び貸付高……………	35

7 建設

7-1	市道整備状況	36
7-2	家屋の状況	
	(1) 木造家屋	36
	(2) 木造以外の家屋	36
7-3	建築物用途別着工延面積	38
7-4	長岡都市計画（見附市）用途地域 及び準防火地域	38
7-5	公園等設置状況	39

8 運輸・通信

8-1	J R旅客輸送状況	40
8-2	バスの輸送状況	40
8-3	コミュニティバスの輸送状況	40
8-4	軽自動車台数	41
8-5	自動車保有台数	41
8-6	郵便施設数	42
8-7	郵便物取扱い状況	42
8-8	電話施設数	43

9 電気・水道・ガス

9-1	電灯消費量	44
9-2	電力消費量	45
9-3	上水道供給状況	46
9-4	公共下水道整備計画及び 供用開始等の状況	47
9-5	農業集落排水整備計画及び 供用開始等の状況	47
9-6	ガス供給状況	47

10 社会保険

10-1	国民健康保険加入状況	48
------	------------	----

10-2	国民健康保険税、収入及び 保険給付状況	48
10-3	国民健康保険税負担割合と 給付割合	49
10-4	老人保健医療対象人員と 給付の状況	49
10-5	後期高齢者医療対象人員と 給付の状況	49
10-6	介護保険の申請・認定状況	50
10-7	介護保険の給付状況	50
10-8	拠出制国民年金概要	51
10-9	国民年金給付状況	51
10-10	生活保護法による保護状況	51
10-11	生活保護費支出額	52
10-12	生活保護法の医療扶助適用状況	52
10-13	身体障害者手帳交付者の 障害種類別状況	52
10-14	保育園の状況	53
10-15	放課後児童クラブの状況	54
10-16	生活福祉資金貸付状況	54
10-17	共同募金及び日赤社費実績	54

11 衛生

11-1	4か月児健康診査状況	55
11-2	すくすく健康診断状況（7～8ヶ月児）	56
11-3	1歳6か月児健康診査状況	57
11-4	3歳児健康診査状況	58
11-5	歯科検診実施状況	
	(1) 1歳6か月児	59
	(2) 3歳児	59
11-6	結核健康診断・ 予防接種実施状況	60

11-7	保健師活動状況	60
11-8	基本健康診査実施状況	
	（１）老人保健法上の	
	基本健康診査	61
	（２）特定健診・特定保健指導	61
	（３）39歳以下の基本健康診査	61
	（４）後期高齢者健康診査	61
	（５）生活保護基本検査	61
11-9	大腸がん検診状況	62
11-10	肺がん検診状況	62
11-11	乳がん検診状況	63
11-12	子宮がん検診状況	63
11-13	胃がん検診状況	64
11-14	献血実施検診状況	64
11-15	小・中学校児童生徒	
	寄生虫検査成績	65
11-16	う歯移行表	65
11-17	見附市の死亡の状況	66
11-18	小・中学校児童生徒	
	年齢別身体測定結果	68
11-19	医療施設数	69
11-20	医療関係者数	69
11-21	市立病院の状況	
	（１）医療従事者	70
	（２）利用状況	71
11-22	ごみ処理状況	72
11-23	排出者別ごみ回収量	72
11-24	種類別ごみ回収量状況	73
11-25	資源ごみの内訳	73
11-26	し尿処理状況	74
11-27	畜犬登録及び	
	狂犬病予防注射実施数	74
11-28	公害事案の処理状況	74
11-29	健康運動教室継続参加者数	75

12 教育・文化

12-1	県立・市立・私立別学校・	
	学級本務教員及び生徒数	76
12-2	小・中学校1学級及び	
	児童生徒1人当り教育費	76
12-3	学校教育費	77
12-4	学校別・児童生徒・教員数及び	
	施設	78
12-5	中学校卒業生数	80
12-6	幼稚園教員数及び園児数	80
12-7	全日制課程高等学校教員数	
	及び生徒数	81
12-8	全日制課程高等学校進学・	
	就業別卒業生数	81
12-9	平成19年度全日制課程高等学校	
	卒業生の産業・職業別就業者数	82
12-10	体育施設利用状況	83
12-11	勤労者家庭支援施設利用状況	83
12-12	公民館（6地区）利用状況	83
12-13	文化ホールの利用状況	84
12-14	ネーブルみつけ利用状況	84
12-15	海の家利用状況	84
12-16	市図書館蔵書冊数	85
12-17	市図書館蔵書貸出冊数	85
12-18	県・市指定文化財一覧表	86
12-19	みつけ伝承館利用状況	87
12-20	イングリッシュガーデン・	
	大平森林公園利用状況	87

13 市民所得

13-1	産業別市内総生産	88
13-2	市民分配所得	89
13-3	人口1人当たり所得	89

14 治安・災害

14－1	消防施設及び機動力……………	91
14－2	火災損害状況……………	91
14－3	火災種別の内訳……………	91
14－4	月別火災発生件数……………	92
14－5	原因別火災発生件数……………	92
14－6	月別救急出動状況……………	92
14－7	事故別救急出動状況……………	93
14－8	交通事故発生状況……………	93
14－9	交通事故原因別発生状況……………	95
14－10	特定事故発生状況……………	96
14－11	交通事故月別発生状況……………	96
14－12	少年犯罪の取扱い状況……………	97
14－13	少年不良行為状況……………	97
14－14	刑法犯罪発生件数・検挙件数及び 検挙件数……………	98

15 市 政

15－1	市議会本会議開催状況……………	99
15－2	委員会等の開催状況……………	99
15－3	請願・陳情処理状況……………	99
15－4	議案議決状況……………	99
15－5	選挙執行状況……………	100
15－6	選挙人名簿登録人員数 （１） 永久選挙人名簿・ 在外選挙人名簿……………	100
	（２） 農業委員会委員 選挙人名簿……………	100
15－7	投票区別選挙人名簿 登録人員数……………	101
15－8	農業委員会開催状況……………	102
15－9	農地事務処理状況……………	102
15－10	市職員数……………	103

16 財 政

16－1	一般会計年度別 予算及び決算額……………	104
16－2	特別会計年度別決算額……………	107
16－3	一般会計年度別決算額……………	108
16－4	公営企業会計年度別決算額 （１）水道事業会計……………	109
	（２）ガス事業会計……………	109
	（３）病院事業会計……………	109
16－5	公有財産総括表……………	110

17 付 録

17－1	歴代市議会議長……………	111
17－2	歴代市議会副議長……………	111
17－3	市議会議員名簿……………	112
17－4	歴代市長……………	113
17－5	歴代助役……………	113
17－6	歴代副市長……………	113
17－7	歴代収入役……………	114
17－8	監査委員……………	114
17－9	選挙管理委員会委員……………	114
17－10	公平委員会委員……………	114
17－11	固定資産評価審査委員会委員……………	115
17－12	農業委員会委員……………	115
17－13	教育委員会委員……………	115
17－14	市内主要官公庁及び 諸団体一覧……………	116

概 況

1 土地・気象 (P1～5)

【気象】(P2～4)

平成 23 年の最高気温は 7 月 20 日の 37.4℃で、前年を 1.0℃上回りました。最低気温は 2 月 21 日のマイナス 4.7℃で、前年を 0.2℃上回りました。

【土地】(P5)

平成 23 年の民有地面積は 5,578.4ha でした。

平成 23 年の農地の転用実績は 12,032 m²でした。

2 人 口 (P6～19)

《国勢調査》(P8～9・15～19)

平成 22 年国勢調査の結果、平成 22 年 10 月 1 日現在の見附市の人口は 41,862 人、世帯数は 13,371 世帯でした。平成 17 年の国勢調査に比べ 806 人（1.9%）の減少、新潟県の人口は 237 万 4,450 人で見附市は県内 20 市中 15 位となっています。

国勢調査では昭和 22 年に 40,000 人を超え、その後多少の増減を繰り返すものの、全体的には微増傾向で推移し、平成 7 年に 43,760 人で人口のピークをとなりました。その後平成 12 年には減少に転じ、平成 22 年も引き続き減少となりました。

《住民登録》(P6・10・12～14)

住民登録を見ると、平成 24 年 1 月 1 日で人口 42,387 人、世帯数 13,933 世帯となっています。

65 歳以上の高齢人口は 11,070 人、高齢化率は 26.1%で前年より 0.3 ポイント上昇しました。高齢化率は、平成 21 年に 25%台となり、年々上昇しています。

《人口動態》(P14)

人口動態を見ると、自然動態では出生 260 人（前年比 45 人・14.8%減）、死亡 508 人（前年比 24 人・5.0%増）で 248 人の減少となりました。社会動態では転入 910 人（前年比 16 人・1.8%増）、転出 888 人（前年比 65 人・6.8%減）の 22 人の増となりました。

3 事業所 (P20～21)

平成 21 年 7 月 1 日現在の経済センサス - 基礎調査では事業所数は 2,127 事業所で、前回平成 18 年に比べ 14 事業所（0.7%）減少しましたが、従業者数は 16,649 人で前回に比べ 664 人（4.2%）増加しました。

規模別事業所では、0～4 人の事業所が 41 減。10～19 人の事業所が 7 増、20～29 人の事業所が 8 増、30 人以上の事業所が 14 増となりました。

4 農林業 (P22～26)

《農業》 (P22～)

平成 22 年 2 月 1 日現在の総農家数は 1,355 戸でした。そのうち販売農家数は 1,019 戸、自給的農家数は 336 戸でした。販売農家の専兼業別に見ると、専業農家数 93 戸、兼業農家数 926 戸でした。

前回平成 17 年と比べると総農家数で 186 戸 (12.1%) の減少となりました。内訳では販売農家数は 268 戸 (20.8%) の減少、自給的農家数は 82 戸 (32.3%) の増加となりました。専兼業別では専業農家数 2 戸 (2.2%) の増加、兼業農家は 270 戸 (22.6%) の減少となりました。

《保有山林》 (P26)

平成 22 年 2 月 1 日現在の林家数は 393 戸でした。前回平成 17 年と比べると 25 戸 (6.8%) の増加となりました。

5 製造業 (P27～)

平成 22 年 12 月 31 日現在の従業者 4 人以上の製造業の状況は、事業所数 139 事業所、従業者数 4,460 人、製造品出荷額等は 800 億 6,691 万円でした。

前年と比較すると、事業所数は 7 (4.8%) 減、従業者数は 105 人 (2.3%) 減、製造品出荷額等は 3 億 8,522 万円 (0.5%) の増加となりました。

出荷額等は生産用機械器具製造業が 56 億円と大きく増加しました。

出荷額等の 1 位はプラスチック製品、2 位は生産用機械器具、3 位は金属製品となりました。

従業者規模別を見ると、4～9 人の事業所が最も多く、54 事業所 (前年比 4 事業所・6.9%減) で全体の 38.8%を占めました。100 人以上の事業所は、12 事業所 (前年同数) で全体の 8.6%ですが、製造品出荷額等は 363 億 3,426 万円で全体の 45.4%を占めました。

6 商業・金融 (P31～)

【金融】 (P34)

市内金融機関における預金・貯金総額は 2,160 億円となりました。貸出総額は 723 億円となりました。前年に比べ、預金・貯金総額は増加し、貸出総額は減少しました。

7 建設 (P36～)

《道路》 (P36～37)

市道の実延長は 358,9039m で、うち改良済 221,042m (実延長の 61.6%)、舗装延長 322,860m (90.0%) で改良、舗装延長とも伸びています。

《建築》 (P38)

平成 22 年度における着工建築物は新築件数で 159 件、延べ床面積は 24,798 m²、増改築件数は 83 件、10,790 m²となりました。新築着工件数は 49 件、増改築件数は 17 件、ともに増加しました。

8 運輸・通信 (P40～)

【運輸】

《鉄道》 (P40)

平成 22 年度の J R 見附駅での乗車人員は 800,080 人（前年比 24,455 人・3.2%増）で 1 日平均 2,192 人（前年比 67 人・3.2%増）でした。

《バス》 (P40)

一般乗合バスの乗車人員は 552,295 人（前年比 67,250 人・10.9%減）でした。

《コミュニティバス》 (P40)

平成 22 年度のコミュニティバスの乗車人員は 77,344 人（前年比 9,623 人・14.2%増）でした。

《自動車》 (P41)

自動車の保有台数は乗用自動車 13,209 台（前年比 18 台・0.1%減）、軽自動車 13,998 台（前年比 68 台・0.5%増）でした。

【通信】

《郵便》 (P42)

平成 22 年度の引き受け郵便物は普通郵便物が 3,102,659 通（前年比 114,165 通・3.5%増）、ゆうパックが 45,469 通（前年比 22,862 通・101.1%増）でした。

《電話》 (P43)

平成 22 年度の電話加入総数は 13,370 件（前年比 790 件・5.6%減）でした。

9 電気・水道・ガス (P44～)

【電気】 (P44・45)

平成 22 年度の電灯消費の状況は、契約口数 22,877 件、販売電力は 89,220 万 KWH でした。電力消費の状況は、契約口数 4,732 件、1 億 8,892 万 KWH でした。

【水道】 (P46～47)

《上水道》

平成 22 年度の上水道の状況は、給水戸数は 19,097 戸、給水人口は 55,101 人、年間給水量は 680 万 6,057 m³でした。

《公共下水道》

公共下水道の状況は処理区人口 34,063 人、水洗化人口は 30,594 人で水洗化率は 89.8%でした。

《農業集落排水》

整備集落数 15、供用開始区域人口 3,669 人、水洗化人口は 3,439 人で水洗化率は 93.7%と水洗化率が増加しました。

【ガス】 (P47)

平成 22 年度の供給戸数は 12,211 戸で年間消費量は 1,624 万 8,744 m³で前年に比べ 78 万 8,418 m³の増加となりました。

10 社会保障 (P48～)

《国民健康保険》 (P48・49)

平成 22 年度の国民健康保険の状況は、加入世帯 5,684 世帯（前年比 3 世帯・0.1%減）、加入人口 10,098 人（前年比 100 人・1.0%減）でした。医療給付状況は 165,544 件、30 億 4,115 万円で件数、金額とも減少しました。一人あたりの医療費は 297,132 円で昨年に比べ減少しています。

《後期高齢者医療》 (P49)

平成 22 年度の加入者は 5,829 人（前年比 124 人・2.2%増）、医療給付件数は 155,396 件（前年比 4,154 件・2.7%増）、給付総額は 39 億 5,571 万円となりました。

《介護保険》 (P50)

平成 22 年度の介護保険の状況は、申請者数 2,185 人（前年比 291 人・15.4%減）、認定者数は 1,727 人（前年比 47 人・2.8%増）、給付総額 27 億 9,824 万円（前年比 4,818 万円・1.8%増）と増加しました。

《国民年金》 (P51)

平成 22 年度の適用数は 7,571 件（前年比 295 件・3.8%減）、給付総額は 21 億 85 万円（前年比 6,226 万円・2.9%減）と減少しました。

《生活保護》 (P51・52)

平成 22 年度の生活保護の状況は、世帯人員 1,982 人（前年比 384 人・24.0%増）、生活保護費支出額 1 億 9,327 万円（前年比 3,084 万円・19.0%増）と増加しました。

11 衛 生 (P55～)

《検診》 (P55～63)

平成 22 年度の特健診・特定保健指導の受診者は 7,112 人、39 歳以下の基本健康検査の受診者は 3,157 人、後期高齢者健康検査の受診者は 4,519 人、生活保護基本健康検査の受診者は 104 人でした。各種検診の受診者は、肺がん検診 5,526 人（前年比 216 人・3.8%増）と最も多く、続いて大腸がん検診 3,501 人（前年比 30 人・0.8%増）、胃がん検診 2,472 人（前年比 109 人・4.2%増）、子宮がん検診 1,214 人（前年比 156 人・14.7%増）の順となっています。

《死因別死亡》 (P66～67)

死因別の死亡の状況をみると、死亡数 486 人のうち、悪性新生物 125 人、脳血管疾患 104 人、心疾患 71 人となっています。年間死因の第 1 位は 5 年連続、悪性新生物となっています。

《ごみ回収量》 (P72～74)

平成 22 年度のごみの回収量は 13,176 t で、前年に比べ 502 t（3.7%）減少しました。内訳を見ると、資源ごみ 2,152 t、燃えるごみ 10,458 t、燃えないごみ 451 t、粗大ごみ 115 t となっています。

12 教育・文化 (P76～)

《児童生徒数》(P76・78～79)

平成 23 年 5 月 1 日の児童生徒数は、幼稚園では 3 校、17 学級、349 人で前年に比べ 15 人の増加となりました。

小学校は 8 校、99 学級、2,219 人で前年に比べ 35 人の減少となりました。

中学校は 4 校、46 学級、1,171 人で前年に比べ 3 人の減少となりました。

特別支援学校は 1 校、11 学級、29 人で前年に比べ 1 人の減少となりました。

高等学校は 2 校、19 学級、667 人で前年に比べ 15 人の減少となりました。

《卒業後の進路》(P80～82)

平成 23 年の卒業後の状況を見ると、中学校卒業者の進学者数は 389 人で進学率は 100%となっています。市内高等学校卒業者の大学・短大への進学者数は 51 人で進学率は 22.3%となりました。

《公共施設の利用》(P83～86)

平成 22 年度の公共施設の利用者数は、体育施設で 168,480 人、勤労者家庭支援施設で 38,213 人、公民館で 131,810 人、文化ホールで 49,866 人、ネーブルみつけの来場者は 529,087 人でした。図書館の蔵書貸出冊数は 269,532 冊で市民一人当たり 6.34 冊となりました。

13 市民所得 (P88～90)

平成 21 年度の市内総生産は 1,131 億円でした。一人当たり所得は 2,258 千円となっています。国民所得と比較すると 84.9%、県民所得とは 89.5%となっています。

14 治安・災害 (P91～98)

《火災》(P91～92)

平成 23 年の火災件数は 21 件（前年比 11 件増）で、損害総額は 5,919 万円、建物焼損面積 505.01 m²、死傷者数は死者が 2 人（前年比 2 人増）、負傷者が 5 人（前年比 4 人増）でした。

《救急》(P92～93)

平成 23 年の救急の出動状況は、1,371 件（前年比 85 件増）で増加しました。搬送人員数は 1,334 人（前年比 100 人増）で増加しました。

《交通事故》(P93～96)

平成 23 年の交通事故発生状況をみると、166 件（前年比 48 件減）で減少しました。死者数は 2 人（前年比 1 人減）で減少しました。事故原因別発生件数をみると、安全不確認 54 件、わきみ運転 51 件の順になっています。

《犯罪》(P97～98)

平成 23 年の見附警察署管内の刑事犯罪等発生件数をみると、発生件数 327 件（前年比 25 件減）、検挙件数 91 件（前年比 30 件減）、検挙人員 78 人（前年比 20 人減）でした。発生件数の約 7 割が窃盗犯となっています。